

平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 大日光・エンジニアリング
 コード番号 6635 URL <http://www.dne.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 侑男
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長兼務経営企画室長 (氏名) 為崎 靖夫

TEL 0288-26-3930

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第3四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	26,002	△9.0	706	△35.4	626	△39.5	376	△39.0
24年12月期第3四半期	28,585	2.2	1,093	68.7	1,035	55.2	616	78.8

(注) 包括利益 25年12月期第3四半期 897百万円 (51.9%) 24年12月期第3四半期 590百万円 (188.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第3四半期	142.22	—
24年12月期第3四半期	230.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期第3四半期	23,004	4,287	18.6	1,627.51
24年12月期	20,039	3,482	17.4	1,314.93

(参考) 自己資本 25年12月期第3四半期 4,284百万円 24年12月期 3,482百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	22.00	22.00
25年12月期	—	10.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 24年12月期期末配当金内訳 普通配当17円00銭 記念配当5円00銭

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,600	△11.2	680	△41.3	540	△49.5	330	△49.9	124.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無
- (注) 詳細は添付資料P3「2、サマリー情報(注記事項)に関する事項」を御覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期3Q	2,700,000 株	24年12月期	2,700,000 株
② 期末自己株式数	25年12月期3Q	67,539 株	24年12月期	51,790 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期3Q	2,645,702 株	24年12月期3Q	2,677,664 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社及び当社グループ会社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取巻くマクロ経営環境は、米国経済減速の兆しが出てきたことからFRBによる金融緩和縮小の時期が遅れるとの見方が強まった一方、欧州はギリシャがプラス成長に転じる等若干回復の兆しが見られ、中国は不動産価格と成長率の回復が見られましたが、日本はアベノミクス効果が具体的な数値となって顕在化してくるところまでいっていないことから一進一退の状況となりました。

このような景況感をふまえて当社グループを巡る経営環境は引き続き厳しい状況にあり、一部産業機器向けに明るい兆しが見られるものの、それ以外の分野では国内外において盛上りを欠く需要をふまえて生産抑制の動きが継続している状況となっています。

このような経営環境下、当第3四半期連結累計期間の経営成績は下記のとおりとなりました。

日本は、社会生活機器用においては10月以降に市場投入予定の新製品向けユニット生産が始まりましたが、売上が第4四半期となる機種があったことに加えて、最終メーカーの減産・生産場所シフトに伴い当社も減産となった機種がありました。オフィスビジネス機器用は海外生産へのシフトが始まり減産となった機種がありました。産業機器用は最終メーカーの受注増に伴い、前年同期比増産となりました。また、オフィスビジネス機器販売はほぼ横ばいで推移した一方、人材派遣・業務請負売上は減少しました。

アジアにおいては、香港・中国深圳子会社は日本から生産シフトされる予定であった一部のオフィスビジネス機器用の立上げが遅れたものの、全体としては社会生活機器用他の生産も含めて順調に推移しました。中国無錫子会社は主力のオフィスビジネス機器用が増加傾向にあり、上半期に立上がった産業機器用も順調に増産となりましたが、社会生活機器用が大幅減産となり、その結果として日本向け輸出が大幅に減少しました。

以上の結果、連結売上高は26,002百万円（前年同期比9.0%減）となりました。

損益面では、日本は社会生活機器用・オフィスビジネス機器用が減産となった一方、産業機器用が増産となったことに加えて、多能工化・生産改善活動の推進によって製造経費の抑制に注力しました。アジアは、中国無錫子会社が日本向け輸出の大幅減少、製造工程人員歩留り率低下による人件費削減効果の減殺等の要因で上半期に続き苦戦となりましたが、香港・中国深圳子会社が上半期と同様に堅調な生産水準を確保したことから、アジア全体としては黒字を確保しました。以上の結果、連結営業利益は706百万円（前年同期比35.4%減）となりました。

営業外収支は、国内では米ドルの動きを見極めたうえでの為替予約、海外では人民元高を見込んだ為替予約を行ったことに加えて、月中借入れの抑制などにより支払利息の抑制に注力した結果、連結経常利益は626百万円（前年同期比39.5%減）となりました。

上記に加えて、投資有価証券売却益、保険解約返戻金等の特別利益、固定資産除却損等の特別損失、法人税等を加減した結果、連結四半期純利益は376百万円（前年同期比39.0%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は23,004百万円（前連結会計年度末比2,965百万円増）となりました。

流動資産は、現金及び預金並びに原材料及び貯蔵品が増加した一方、商品及び製品が減少したこと等により17,890百万円（前連結会計年度末比2,894百万円増）となりました。

固定資産は、機械装置及び運搬具が増加した一方、有形固定資産の償却等により5,113百万円（前連結会計年度末比71百万円増）となりました。

流動負債は、支払手形及び買掛金ならびに短期借入金が増加したこと等により13,506百万円（前連結会計年度末比2,300百万円増）となりました。

固定負債は、長期借入金が増加した一方、社債の償還があったこと等により5,210百万円（前連結会計年度末比140百万円減）となりました。

純資産合計は、為替換算調整勘定が増加したこと等により4,287百万円（前連結会計年度末比805百万円増）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想に関しましては、平成25年8月8日付「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました平成25年12月期通期業績予想から変更いたしておりません。

今後業績予想を修正する必要があると判断した場合は、適時に開示してまいります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,315,339	5,672,822
受取手形及び売掛金	6,507,976	6,787,191
商品及び製品	542,109	367,031
仕掛品	366,196	471,341
原材料及び貯蔵品	3,954,028	4,185,367
繰延税金資産	27,948	44,890
その他	288,606	368,141
貸倒引当金	△5,320	△5,840
流動資産合計	14,996,886	17,890,945
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,892,187	4,031,243
減価償却累計額	△2,179,642	△2,356,200
建物及び構築物(純額)	1,712,544	1,675,042
機械装置及び運搬具	4,950,874	5,604,262
減価償却累計額	△3,132,782	△3,755,276
機械装置及び運搬具(純額)	1,818,092	1,848,986
土地	465,568	459,968
建設仮勘定	—	70,284
その他	609,173	621,282
減価償却累計額	△442,243	△458,601
その他(純額)	166,929	162,680
有形固定資産合計	4,163,135	4,216,963
無形固定資産	96,977	111,275
投資その他の資産		
投資有価証券	240,510	221,566
保険積立金	422,181	441,545
繰延税金資産	58,494	62,660
その他	97,899	94,436
貸倒引当金	△36,577	△34,662
投資その他の資産合計	782,508	785,546
固定資産合計	5,042,620	5,113,785
資産合計	20,039,507	23,004,731

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,271,186	6,300,495
短期借入金	2,550,766	3,757,551
1年内返済予定の長期借入金	2,087,700	2,215,342
1年内償還予定の社債	279,250	219,000
リース債務	64,052	45,074
未払法人税等	141,308	107,679
賞与引当金	—	34,404
その他	811,687	826,775
流動負債合計	11,205,950	13,506,323
固定負債		
社債	234,000	49,000
長期借入金	4,983,536	5,041,180
リース債務	81,281	58,941
退職給付引当金	48,827	56,303
その他	3,694	5,206
固定負債合計	5,351,338	5,210,631
負債合計	16,557,289	18,716,954
純資産の部		
株主資本		
資本金	856,300	856,300
資本剰余金	563,300	563,300
利益剰余金	2,342,377	2,633,917
自己株式	△35,081	△45,875
株主資本合計	3,726,896	4,007,641
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△52,163	△46,871
繰延ヘッジ損益	4	△74
為替換算調整勘定	△192,519	323,665
その他の包括利益累計額合計	△244,678	276,718
新株予約権	—	3,416
純資産合計	3,482,217	4,287,776
負債純資産合計	20,039,507	23,004,731

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
売上高	28,585,504	26,002,037
売上原価	26,272,490	23,947,575
売上総利益	2,313,013	2,054,461
販売費及び一般管理費	1,219,825	1,347,854
営業利益	1,093,187	706,607
営業外収益		
受取利息	1,555	7,140
受取配当金	7,646	7,664
消耗品等売却益	23,821	19,778
補助金収入	27,145	—
為替差益	9,578	—
その他	46,178	37,536
営業外収益合計	115,925	72,119
営業外費用		
支払利息	135,580	115,940
為替差損	—	18,712
その他	37,562	17,314
営業外費用合計	173,143	151,967
経常利益	1,035,970	626,759
特別利益		
固定資産売却益	1,091	726
投資有価証券売却益	—	4,202
負ののれん発生益	48,402	—
保険解約返戻金	196	7,643
特別利益合計	49,690	12,572
特別損失		
固定資産売却損	5,208	5
固定資産除却損	5,264	3,878
特別損失合計	10,472	3,884
税金等調整前四半期純利益	1,075,187	635,447
法人税等	445,434	259,165
少数株主損益調整前四半期純利益	629,753	376,281
少数株主利益	12,911	—
四半期純利益	616,841	376,281

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	629,753	376,281
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△39,367	5,291
繰延ヘッジ損益	△19	△79
為替換算調整勘定	603	516,184
その他の包括利益合計	△38,784	521,397
四半期包括利益	590,969	897,679
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	578,057	897,679
少数株主に係る四半期包括利益	12,911	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

該当事項はありません。